

特定非営利活動法人獣肉加工施設連絡協議会 秋期現地講習会

テーマ：利活用の取り組み事例から課題解決の方策を学ぶ（四国編）

開催主旨

地域や獣肉加工施設により濃淡がある「捕獲・解体処理・加工・販売・地域資源化」という捕獲から販売までの一連の工程について、今回、四国の各地で取り組まれている活動事例を通して、獣肉加工施設の運営や様々な課題の解決に資することを目的に秋期現地講習会を開催する。

開催時期

2019年10月15日（火）午後3時から16日（水）午前12時まで

開催会場

阿波ジビエ四季美谷温泉 研修会場・獣肉加工施設
徳島県那賀郡那賀町横谷字夏切3-3
電話 0884-65-2116

主催

特定非営利活動法人獣肉加工施設連絡協議会

後援（申請予定）

那賀町、徳島県

日程

【10月15日（火）】

受付 14:00から

開会 15:00

取り組み事例の発表（1） 15:10～16:30

事 例：阿波ジビエ四季美谷温泉の取り組み

発表者：阿波ジビエの宿 四季美谷温泉 代表取締役社長・料理長 中田雅之さん

解体の映像：解体処理を行っている動画を放映

→解体処理技術の事例として参考にする

発表概要：

- ① 獣肉加工施設と地域資源（温泉）の連携
→地域資源（道の駅、温泉、観光地など）を“どうしたら”、“どのように”活用するのか
- ② リピーターに食べてもらえる料理の工夫

→宿泊施設でも道の駅でも地域の飲食店でも、“また食べに来たくなる”料理とは

特別講習 16:30~17:00

演題：どうすれば獣肉加工施設運営の収支を改善できるのか

講師：一般社団法人和歌山鳥獣保護管理捕獲協会 会長 北浦順嗣さん

演題の内容：

収支が改善できるに至った経緯

→どうやって獣肉加工施設を安定的に運営できるようになったのか

獣肉加工施設の概要

2009年（平成21年）にいの屋を立ち上げ、2015年（平成27年）に2つめの獣肉加工施設「一般社団法人和歌山鳥獣保護管理捕獲協会」を立ち上げ、現在、持続可能な運営を達成している。

懇親会 18:00~20:00

宿泊者のみ参加可能

【10月16日（水）】

阿波ジビエの施設見学 6:00~7:00

車で移動（宿から約7キロ）

解体処理の作業は見られない（前日の取り組み事例の発表（1）で動画を放映）

受付 8:00~8:45

前日からの参加者は受付不要

取り組み事例の発表（2） 9:00~9:45

事例：NPO法人「森の息吹」（愛媛県松野町）の取り組み

発表者：NPO法人「森の息吹」施設長 森下孔明さん

発表概要：

- ① 森の息吹設立までの経緯
→公設民営でNPO法人森の息吹が指定管理者
- ② 森の息吹の現状と獣肉加工施設の説明
→NPO法人として自立した運営を目指す取り組み
- ③ 森の息吹の荷受け、精肉、出荷形態について
→チルド出荷を可能にしている
- ④ 猟友会との関係性と問題など
→猟友会との関係性をどのように構築してきたか

取り組み事例の発表（3） 9:50~10:35

事例：鳥獣被害対策や利活用を担う地域おこし協力隊の取り組み

発表者：高知県香美市 地域おこし協力隊 橘木岳大さん

発表概要：

- ① 鳥獣被害対策や利活用の推進と地域おこし協力隊の役割
→地域おこし協力隊卒業後に自立できるために現役時代に取り組むべきこと
- ② 前職をどう活かすか
→地域おこし協力隊になる前まで働いていた技能を活かすには

取り組み事例の発表（４） 10：40～11：25

事 例：シカ肉やイノシシ肉を地域の食文化に活かす取り組み

発表者：ヌックスキッチン 西村直子さん

発表概要：

- ① ジビエ ビジネス アカデミーの取り組み
→シカ肉、イノシシ肉を使った食文化を点から面に広げる
- ② 世界のジビエ、日本のジビエ
→料理する立場から見た“獣肉加工施設に留意してほしいこと”

参集予定者

獣肉加工施設従事者、狩猟者、地域おこし協力隊、行政の鳥獣被害対策・利活用担当者等
70名

参加予定数

1泊2日参加コース 40名まで（相部屋となりますので、男性・女性の申し込み人数により受入人数が減少します）

2日目参加コース 30名まで

参加申し込み

参加申込用紙により、メールまたはFAXで、10月8日（火）までに申し込んでください。
なお、「1泊2日参加コース」に参加される方は四季美谷温泉への宿泊が前提となります。

参加経費

1泊2日参加コースの方

- ・ 参加費 2,000円（正会員の方は無料）
- ・ 宿泊費（1泊朝食付き） 6,800円（税込み）
- ・ 懇親会費 6,500円（税込み）

2日目参加コースの方

- ・ 参加費 2,000円（正会員の方は無料）

参加経費は、事務局に参加申込用紙が届いた後に請求書をお送りしますので、指定の金融機関口座に振り込み願います。なお、行政の方は、開催後の振り込みでも構いません。
振込手数料は、振り込みされる方がご負担願います。

お知らせ

1. 送迎バスを利用される方

1泊2日コースに参加される方で、徳島駅より送迎バスの利用を希望される方は、バス送迎費として、2,000円（往復）がかかります。

集合場所と出発時間

JR徳島駅 12:30分に出発します。所要時間は約2時間です。

※ 集合場所は、バスを利用される方（申し込みご担当者）にメールでお知らせします。

※ 新大阪駅経由で参加される方は、新大阪駅から高速バスの利用が便利です。

※ 16日は、12:30分に会場を出発しJR徳島駅に向かいます。

2. 16日（水）の昼食

四季美谷温泉は、16日（水）は定休日のためレストランの営業は行っていません。四季美谷温泉の好意により希望される方には昼食を用意していただけます。昼食を希望される方は参加申込用紙に記入願います。代金は、当日お支払いください。

なお、会場の近くに飲食店はありません。

3. 秋期現地講習会に関する情報（参加申込用紙など）は、特定非営利活動法人獣肉加工施設連絡協議会のホームページに掲載しています。

問い合わせ先・参加申込用紙送付先

〒341-0042 埼玉県三郷市谷口 677-1
特定非営利活動法人獣肉加工施設連絡協議会 小谷浩治
電話 090-9346-8974 （午前10時～午後5時）
FAX 048-954-3644
メールアドレス wild-life@jcom.zaq.ne.jp
ホームページ <https://www.chorokuri.org/>

参加申込用紙

月 日

特定非営利活動法人獣肉加工施設連絡協議会 秋期現地講習会に参加申し込みします。

申し込みご担当者様の連絡先				
氏名				
住所	〒			
所属 個人参加の方は不要				
連絡先				
電話番号				
メールアドレス				
参加者名	参加コース（該当に○印）	参加方法	性別	弁当
	1泊2日参加コース 2日目参加コース	車 送迎バス	男性 女性	
	1泊2日参加コース 2日目参加コース	車 送迎バス	男性 女性	
	1泊2日参加コース 2日目参加コース	車 送迎バス	男性 女性	

※ 参加方法で「送迎バス」を選択された方は、徳島駅から会場までバスで送迎しますが、バス代2,000円が必要となります。なお、定員は25名ですので、定員になり次第「送迎バス」での参加申し込みは締め切ります。

※ 経費の請求書は、申し込みご担当者様宛に郵送します。

※ 16日の昼食をご希望の方は「弁当」の欄に○印をつけてください。代金は、当日お支払い願います。

参加申込用紙の送付先

メールアドレス wild-life@jcom.zaq.ne.jp

FAX 048-954-3644